

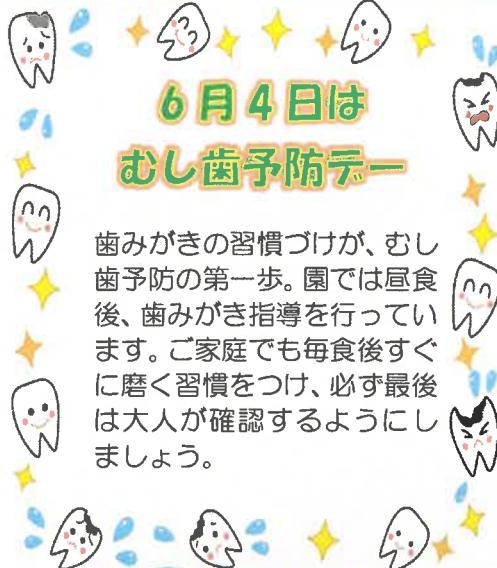
6月のほけんだより

令和6年6月1日発行

明照保育園

たんぽぽルーム

寒暖差が激しく不安定な気候が続いていること、体調管理にご苦労されていることだと思います。これから梅雨を迎え、湿度・温度が高くなり、さらに天気も変わりやすい時季になります。汗をかいたらすぐに着替え、寒くなったら上着などで体温調整をおこなうようにしましょう。また、食中毒や熱中症にも注意が必要です。体調の変化に気を配り元気に過ごしましょう。



歯みがきの習慣づけが、むし歯予防の第一歩。園では昼食後、歯みがき指導を行っています。ご家庭でも毎食後すぐに磨く習慣をつけ、必ず最後は大人が確認するようにしましょう。

4月26日に3歳以上児の歯科検診がありました。

星野先生より、「上唇小帯」の長い子が増えている。とお話をありました。

「上唇小帯」とは?

上唇をめくったときに、上前歯のちょうど真ん中にある三角形のヒダのことです。この上唇小帯が長いと、歯並びや普段の歯みがきに悪影響を及ぼすことがあります。すきっぱが気になる、上の前歯を磨くときに痛がるという症状がある場合は、早めに歯科医師に相談してみましょう。

延期になっていた
1・2歳児歯科検診が6/18(火)にあります!

当日は、お休みしないようご協力お願いします。

※今回むし歯のあった子は早めに受診して治療しましょう。

注目! 全国的に流行しています!

高熱に注意!

溶連菌感染症

突然高熱の出る、非常に感染力の強い病気です。下記の症状が見られたら、早めに受診しましょう。

- 突然高熱が出て、のどがはれて痛みが出る
- 全身に発しんが出る
- 舌にイチゴ状の赤いびつぶつが出る
- おう吐、頭痛が起こる

注意!

症状が落ち着いたからと薬をやめる
と、腎炎などになる危険が。医師の
指示どおり服後まで飲みましょう。

注意!

抗菌薬を飲んでから24～
48時間は登園禁止です。

よう れん さん せん じょう

溶連菌感染症は 治った後も検査を受けて

溶連菌感染症は、突然の高熱、のどの真っ赤な腫れ、かゆみのある発疹が全身に広がるなどの症状が出ます。抗菌薬を飲めば治りますが、症状が治まった10日～2週間後に1回、尿検査が必要です。「急性糸球体腎炎」などの合併症を起こしていないか確認するためです(医師の指示による)。医師により対応が異なるので、かかりつけ医にご確認ください。



～5月に発生した疾患～

○嘔吐・下痢症(ノロウイルスも含む) ○溶連菌 ○新型コロナウイルス ○風邪症状

下痢・嘔吐症状により多数の欠席が出ました。感染症の病名がつかなくても、何らかの細菌やウイルスによって体調不良が拡まったと考えられます。4月のほけんだよりに記載してます「感染症・体調不良時に係る対応」にもう一度目を通していただき、登園するようご協力お願いします。